

平成27年度

湯沢砂防だより

No.5

平成27年5月29日

国土交通省 湯沢砂防事務所

～工事現場の安全パトロールを実施しました！！～

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、工事の安全施工を目指し毎月工事現場の安全パトロールを実施しています。施工予定箇所に残っていた雪もほとんどなくなり工事が稼働し始めたことから、5月27日の湯沢分会(今回紹介)を皮切りに今年度の安全パトロールを開始しました。



安全パトロール開始前の工事説明



戸沢入川砂防堰堤他工事点検状況



現場事務所・掲示板点検状況



点検終了後の意見交換

今年度1回目の安全パトロールであり、始めに参加者全員で1年間の無事故無災害を誓い合いました。当日は、発注者が事務所事務系職員や新規採用職員を含め9名、現場技術員3名、受注業者5名の合計17名の参加で、この時期とは思えない30℃超えの酷暑の下「三俣溪流保全工その2工事」、「戸沢入川砂防堰堤他工事」の2工事についてパトロールを実施しました。点検終了後、現場毎に意見交換を行い参加者から良かった点、改善すべき点を報告いただき、改善すべき点については早急に改善措置を図る旨、現場代理人より回答がありました。梅雨時期を迎えることから、天候、気象条件にも注意しつつ安全に工事を進めていきます。

「平成27年年度 湯沢砂防事務所工事安全対策協議会総会」が開催されます。

日時:平成27年6月4日(木)14:30～16:00

場所:湯沢町公民館 大ホール

平成27年度

湯沢砂防だより

No.9

平成27年 7月 3日

国土交通省 湯沢砂防事務所

～工事現場の安全パトロールを実施しました！！～

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、工事の安全施工を目指し毎月工事現場の安全パトロールを実施しています。

今回は、**破間川分会**の**パトロール**の様子を紹介します。



南平アシ沢外砂防堰堤工事
パトロール状況



上塩谷地区地すべり対策その4工事
パトロール状況



南平アシ沢外砂防堰堤工事
反省会(報告会)



上塩谷地区地すべり対策その4工事
反省会(報告会)

現場の雪も消え、平成27年度の工事が本格的にスタートしました。「破間川分会」の第1回安全パトロールを6月23日に会員等16名の参加により実施しました。

今回は施工中の砂防堰堤工事と地すべり対策工事の現場において、危険要因や安全対策の取組み等点検しました。点検終了後に、良かった点や改善が必要な点など様々な意見を出し合い、改善点については速やかな是正措置を取ることで確認しています。

北陸地方も6月19日によりやく梅雨入りしました。天候・気象条件に注意しつつ安全に工事を進めていきます。

6月の安全パトロール実施現場

6月23日(火) 破間川分会(今回紹介)

6月24日(水) 中津川分会(会員等 11名参加)

向山第1号砂防堰堤工事/相川川上流砂防堰堤群及び護岸工事

6月25日(木) 湯沢分会(会員等 15名参加)

檜倉沢砂防堰堤群工事

平成27年度

湯沢砂防だより

No.16

平成27年 8月17日

国土交通省 湯沢砂防事務所

～工事現場の安全パトロールを実施しました！！～

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、工事の安全施工を目指し毎月工事現場の安全パトロールを実施しています。

今回は、**中津川分会**の**パトロール**の様子を紹介します。



中津川上流第1号砂防堰堤その4工事
工事概要説明状況



中津川上流第1号砂防堰堤その4工事
掘削箇所点検状況



中津川上流第1号砂防堰堤その4工事
避難ルート点検状況



中津川上流第1号砂防堰堤その4工事
反省会(報告会)

猛暑が続き、各工事現場においても、熱中症対策をはじめとした健康管理が求められる時期となりました。「中津川分会」では、7月29日に会員等12名の参加により安全パトロールを実施しました。

今回は、施工中の砂防堰堤工事の現場において、危険要因や安全対策の取組み等点検し、点検終了後に、良かった点や改善が必要な点など様々な意見を出し合い、改善点については速やかな是正措置を取ることとしました。

暑さに伴って「つい・うっかり」の事故が発生しがちです。不安全行動を注視し、安全第一で工事を進めていきます。

7月の安全パトロール実施現場

7月21日(火) 破間川分会(会員等 17名参加)

冷子沢砂防堰堤群工事、南平アシ沢外砂防堰堤工事、大久保地蔵地すべり対策その3工事

7月28日(火) 湯沢分会(会員等 14名参加)

戸沢入川砂防堰堤他工事／三俣溪流保全工その2工事

7月29日(水) 中津川分会(今回紹介)

平成27年度

湯沢砂防だより

No18

平成27年8月27日

国土交通省 湯沢砂防事務所

～工事現場の安全パトロールを実施しました！！～

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、工事の安全施工を目指し毎月工事現場の安全パトロールを実施しています。

今回は、**湯沢分会のパトロール(8月25日実施)**の様子を紹介します。



檜倉沢砂防堰堤群工事
工事概要説明



檜倉沢砂防堰堤群工事 点検状況



檜倉沢砂防堰堤群工事 点検状況



大源太川第1号砂防堰堤工事用道路他工事
現場事務所・掲示物点検状況

8月25日に湯沢分会として今年4回目となる安全パトロールを実施しました。当日は雨まじりのなか、受発注者合計13名の参加で、「檜倉沢砂防堰堤群工事」、「大源太川第1号砂防堰堤工事用道路他工事」の現場で行いました。点検終了後、現場毎に意見交換を行い参加者から良かった点、改善すべき点を報告いただき、改善すべき点については早急に改善措置を図る旨、現場代理人より回答がありました。工事の繁忙期では、安全管理はもとより、他の施工管理に重点が置かれる状況が発生する場合があります。毎月行われる安全パトロールを機会に初心にかえり、リスク低減に取り組んでいきます。

「平成27年 湯沢砂防事務所工事安全対策協議会 特別合同安全パトロール」を実施します。

日時:平成27年9月4日(金)13:00～16:00

場所:「戸沢入川砂防堰堤他工事」「三俣溪流保全工その2工事」の現場を予定

湯沢砂防事務所安全対策協議会 ～特別合同パトロール実施～!

平成27年9月4日（金）湯沢砂防事務所工事安全対策協議会は湯沢分会管内において、小出労基署の佐藤地方地方産業安全専門官を迎えて協議会役員による特別合同パトロールを実施しました。今後台風期を迎えるとともに、降雪まで残された工期内で安全な施工が求められることから、各分会で気を引き締めてパトロールにあたるよう確認しました。

また、パトロール後の講評には小出労基署の佐藤専門官より監督署管内の労働災害発生状況、建設現場における主な指摘事項をご説明いただきました。



特別合同パトロールには総勢18名が参加。砂防堰堤工事と護岸工事を点検しました。現地で速やかに指摘箇所を共有し、パトロール実施後の講評を行いました。

～工事現場の安全パトロール(分会交換)を実施しました!!～

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、工事の安全施工を目指し毎月工事現場の安全パトロールを実施しています。

今回は、破間川分会による交換安全パトロールの様子を紹介します。



高平沢溪流保全工(上流部)工事
パトロール状況



土沢第1号砂防堰堤その4工事
パトロール状況



高平沢溪流保全工(上流部)工事
反省会(報告会)



土沢第1号砂防堰堤その4工事
反省会(報告会)

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、各工事現場間の安全意識の向上を目的に、他分会の会員を迎えてパトロールを行う「交換安全パトロール」を毎年実施しています。今回、破間川分会では10月1日に湯沢分会の工事現場において、会員等16名の参加により実施しました。

普段と違った工事現場の点検を実施したことで、指摘箇所や自工区への参考になった点などが改めて共有でき、改善点については速やかな是正措置を取ることで確認しています。

9月29日には湯沢砂防事務所建設労働災害防止大会が開催され、工事現場では「事故0(ゼロ)」に向け決意を新たにしたところです。

9月の交換安全パトロール実施現場

9月30日(水) 湯沢分会→中津川分会工事現場(会員等 22名参加)

向山第1号砂防堰堤工事/相川川上流砂防堰堤群及び護岸工事

10月1日(木) 破間川分会→湯沢分会工事現場(今回紹介)

10月2日(金) 中津川分会→破間川分会工事現場(会員等 16名参加)

南平アシ沢外砂防堰堤工事(南平工区)/大久保地蔵地すべり対策その3工事

～工事現場の安全パトロールを実施しました！！～

湯沢砂防事務所工事安全対策協議会では、工事の安全施工を目指し毎月工事現場の安全パトロールを実施しています。

今回は、**湯沢分会のパトロール(11月25日実施)**の様子を紹介します。



登川流路工第9号床固工深掘対策工事
点検状況



登川流路工第6号床固工深掘対策他工事
点検状況



大源太川流路工改築その2工事
点検後意見交換

11月25日に湯沢分会として今年7回目となる安全パトロールを実施しました。当日は雨まじりのなか、受発注者合計22名の参加で、「大源太川流路工改築その2工事」、「登川流路工第6号床固工深掘対策他工事」、「登川流路工第9号床固工深掘対策工事」の現場で行いました。点検終了後、現場毎に意見交換を行い参加者から良かった点、改善すべき点を報告いただき、改善すべき点については早急に改善措置を図る旨、現場代理人より回答がありました。降雪時期を迎え、工程の進捗や気象の変化を念頭に危険予知を行い、無事故で完成を目指して下さい。